



2024年1月9日

各位

会社名 株式会社プロパスト
代表者名 代表取締役社長 津江 真行
(コード：3236、東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役 常務執行役員 管理本部長
兼経営企画部長 矢野 義晃
(TEL. 03-6685-3100)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年1月9日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、昨年7月10日の2023年5月期決算発表時に開示した2024年5月期（2023年6月1日～2024年5月31日）の通期業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年5月期 通期業績予想数値の修正（2023年6月1日～2024年5月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 24,294	百万円 1,778	百万円 1,231	百万円 826	円 銭 24.12
今回修正予想（B）	23,274	2,700	2,176	1,531	44.89
増減額（B-A）	△1,019	921	944	704	—
増減率（％）	△4.2	51.8	76.8	85.2	—
（参考）前期実績 （2023年5月期）	20,015	2,557	2,098	1,562	45.56

2. 修正の理由

2024年5月期の通期業績予想における売上高については、前回予想値を1,019百万円下回る23,274百万円を見込んでおります。賃貸開発事業では、当初計画よりも販売棟数が減少するものの、大型プロジェクトにおいて前倒しでの売却が見込まれており、販売棟数の減少を金額面から一部補完できる見込みであります。一方、バリューアップ事業では、当初計画よりも

販売棟数の減少が大きく、大型プロジェクトの売却も見込まれていないため、売上高が減少する見込みであります。

営業利益については、前回予想値を921百万円上回る2,700百万円を見込んでおります。賃貸開発事業では、大型プロジェクトを中心に、当初計画以上の販売価格での物件売却が進み、収益性が向上する見込みであります。一方、バリューアップ事業では、当初計画以上の収益性を確保する見込みであるものの、販売棟数の減少の影響が大きいことから営業利益額の減少を見込んでおります。

経常利益については、前回予想値を944百万円上回る2,176百万円を見込んでおります。主な要因としては、営業利益と同様の理由によるものであります。

当期純利益については、前回予想値を704百万円上回る1,531百万円を見込んでおります。こちらにつきましても営業利益と同様の理由によるものであります。

※上記記載の業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上